

河川遡上津波による被害の特徴 DAMAGES INDUCED BY TSUNAMI PROPAGATED INTO RIVERS

東北大学大学院工学研究科 田中 仁

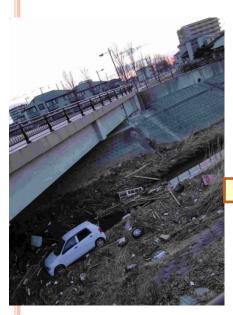


仙台市七北田川を遡上する津波(仙台市 中村起也氏提供)

1. 津波の河川遡上



名取市 增田川(二級河川)





- > 名取市中心地(河口から7.4km)にまで遡上.
- > 堤内地浸水域に比べ, 二倍程度の遡上距離

陸上の浸水域と河川遡上距離





多賀城市

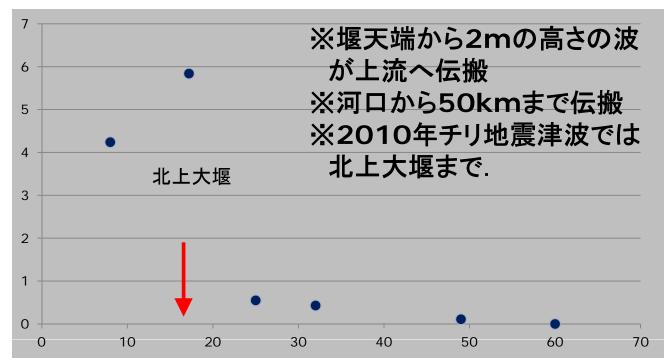
- ▶ 陸上浸水域に比べ,河川で二倍程度の遡上距離
- ▶ 市街地内への遡上
- ▶ 道路盛り土での遮断は不可



北上川



第一波津波高さ(m)



4

河口からの距離(km)

2. 河口部での堤防被災・破堤



阿武隈川右岸



越流による裏法破壊・法尻部の洗掘孔

石巻市 定川(二級河川) 右岸

河口部での落橋と破堤





北上川

破堤, 落橋, 砂浜消失



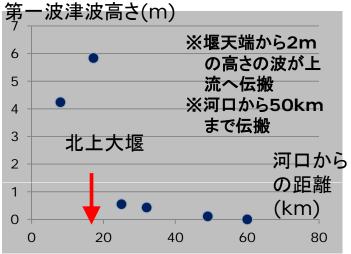


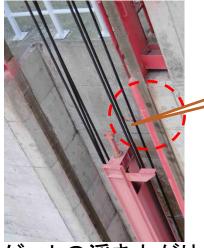
3. 河川管理施設の被害

北上大堰









ゲートの浮き上がり

約95cmのゲート 浮き上がり

その他:メッセンジャー ワイヤーの切断



ゲート下流での漏水

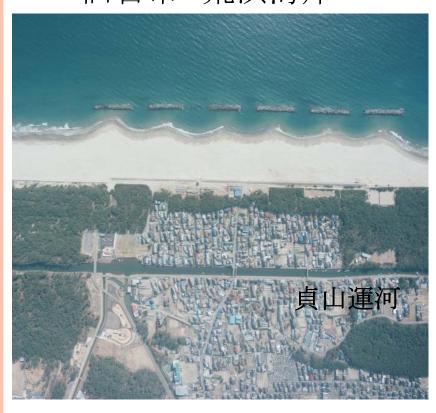
※設計時に津 波波力を想定 せず.

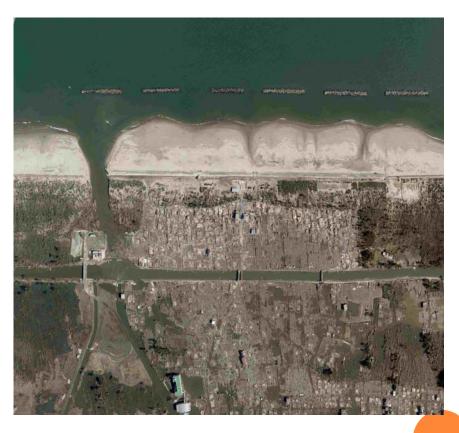
8

4. 旧川位置での砂浜の決壊



仙台市 荒浜海岸





被災前(2011年3月6日)

被災後(2011年3月12日, 国土地理院)

仙台市荒浜海岸の旧地形







10

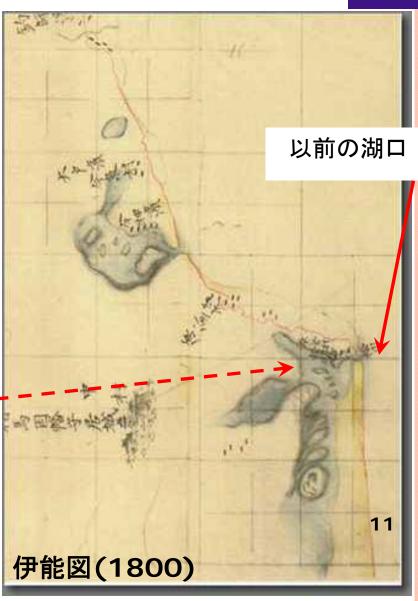
砂浜海岸の決壊

•••旧地形への回帰



相馬市松川浦





砂浜海岸の決壊

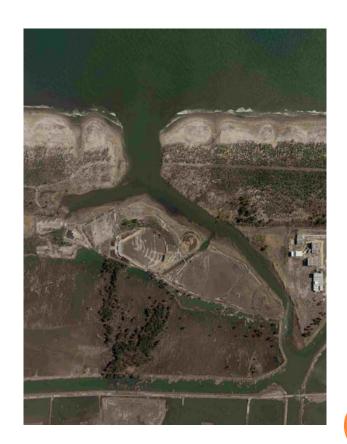


赤井江(宮城県岩沼市)



被災前(2002年10月3日, 国土地理院)

・・・旧地形への回帰



被災後(2011年3月13日,国土地理院)

12

5. 河口砂州フラッシュ



鳴瀬川





被災前

被災後(2011年3月12日, 国土地理院)

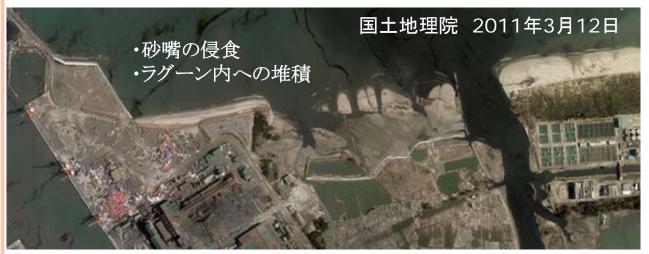
- ▶ 4ヶ月後でも同様な地形. 砂州の回復が見られない.
- ▶ 中導流堤が機能を果たさない

6. ラグーン地形の消失



蒲生干潟, 井戸浦, 鳥の海





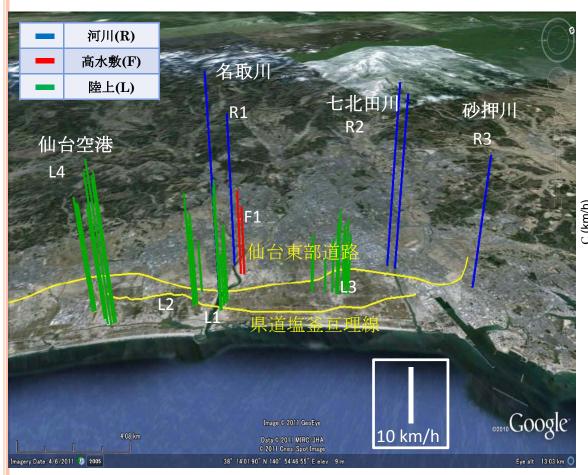
【砂嘴地形・ラグーンの役割】

- ・高波・高潮に対するバッファーゾーン
- ・稚魚の生育場として漁業生産に寄与
- ・豊かな汽水生態環境
- •自然観察•環境教育
- ・レクリエーション

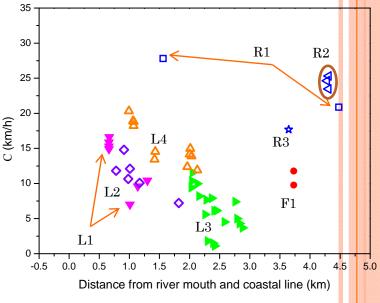
7. 津波伝搬速度



仙台平野における津波伝搬速度一河川と陸上の相違一



ビデオ解析より



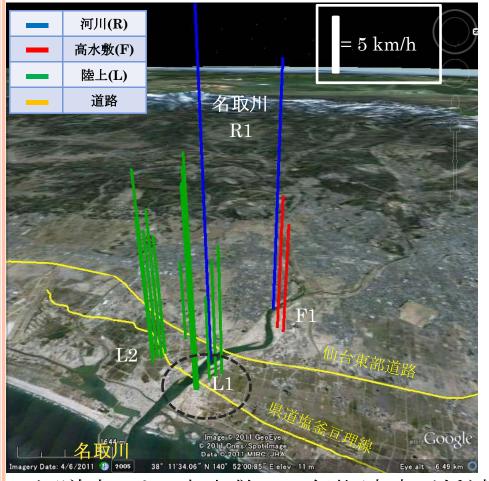
海岸線からの距離(km)

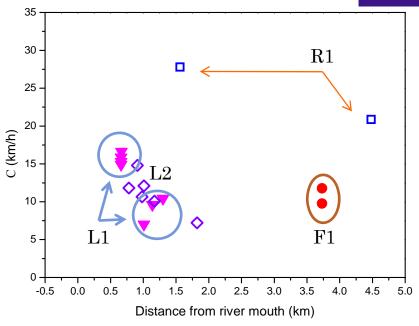
15

▶ 河川内での高速度での伝搬.

名取川の低水路・高水敷・堤外地







- ▶ 河道内でも, 高水敷では伝搬速度が低減.
- ▶ 仙台東部道路のみならず、県道の盛り土部でも 津波速度の低減に寄与



8. 今次津波と2010年チリ地震津波の比較

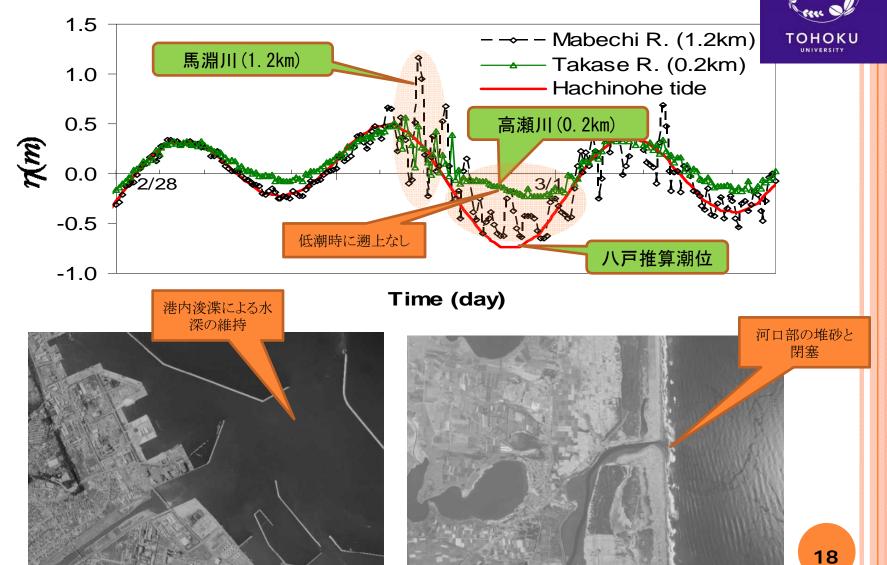


津波の河川遡上距離

河川	今回(2011)	チリ地震(2010)
北上川	49km	17km
旧北上川	33km (支川江合川まで遡上)	26km
鳴瀬川	15km	10km

※今回は, チリ地震に比べ, 1.5倍~3倍の距離

2010年チリ地震津波



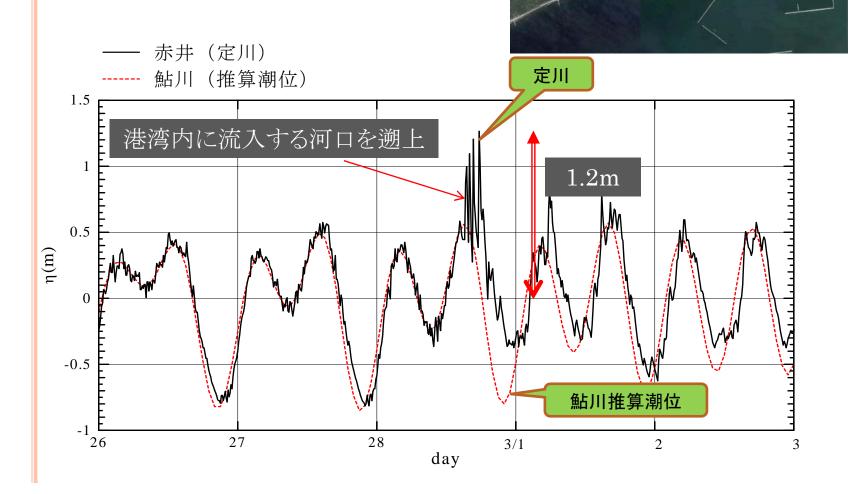
青森県 馬淵川

青森県 高瀬川

2010年チリ地震津波 定川

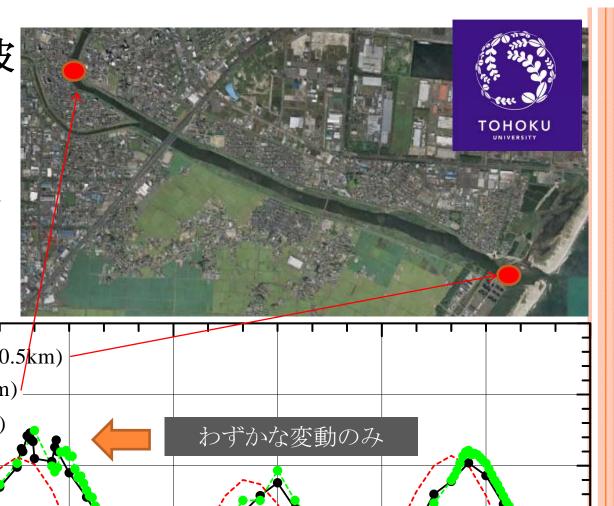


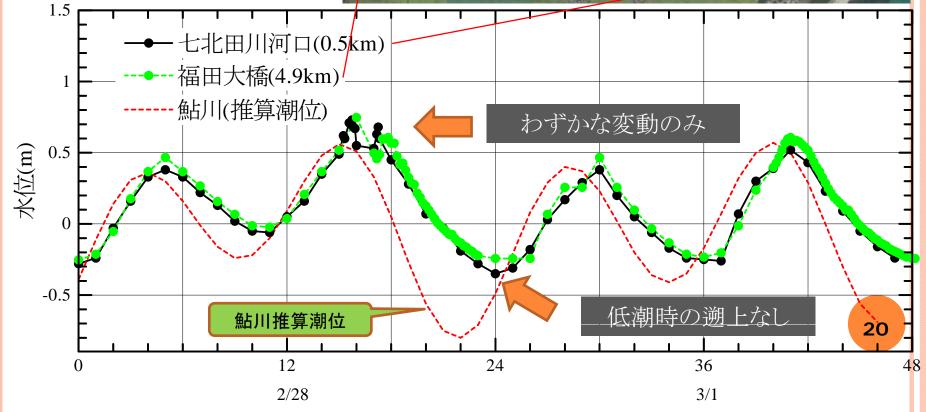
石巻港に流入する河川.



2010年チリ地震津波 七北田川

河口砂州の発達した閉塞気味の河川。







2010年チリ地震津波 河口条件・河川の種別ごとの津波の河 口内進入特性の分類

Type 1

- ・港内に注ぎ,河口周辺をコンクリート護岸で固定.
- ・湾内に注ぎ,河口周辺をコンクリート護岸で固定.
- ・非縮流型の導流堤あり.

Type 2

- ・砂浜海岸に注ぎ, 導流堤なし.
- ・砂浜海岸に注ぎ、縮流型の中導流堤あり.



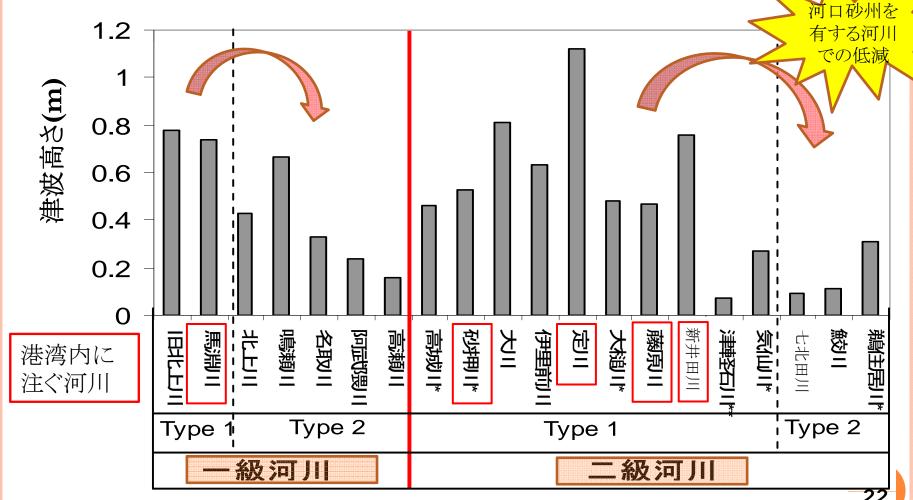


Type 1

- ・港内に注ぎ,河口周辺をコンクリート護岸で固定.
- ・湾内に注ぎ,河口周辺をコンクリート護岸で固定.
- ・非縮流型の導流堤あり.

Type 2

- ・砂浜海岸に注ぎ, 導流堤なし.
- ・砂浜海岸に注ぎ、縮流型の中導流堤あり



- > 2010年チリ地震津波では砂州の有無に依存
- ▶ 今次津波では砂州がフラッシュされ、砂州有無の影響なし

まとめ



- ・陸上部より倍程度の遡上距離
- ・盛り土部の効果
- ・ 遡上波のみならず, 戻り流れの影響
- ・河川管理施設に対する津波の配慮
- ・局所的な被災顕在箇所・・・法尻部, 不連続部, 旧川
- ・河口地形・ラグーン地形・干潟環境の今後
- ・津波規模の大小による遡上特性の相違